



緑城工業株式会社 SDGs宣言

当社は、「全社員の幸せを追求すると共に、解体を軸としてお客様の繁栄と地域の発展に貢献する」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年2月28日

緑城工業株式会社
代表取締役 城戸 陽次



重点項目(ターゲット2030)

環境への配慮

環境問題を重要な経営課題と認識し、環境に配慮した解体工事や3R(リデュース・リユース・リサイクル)への取り組みに努めます。社員とともに環境への意識を高め、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

廃棄物の再利用化・再生利用化を意識した分別管理、有害物質の適切な処理、各種帳票の電子化によるペーパーレス化、照明のLED化、ハイブリット車両の導入



働きやすい職場づくり

社員一人一人の個性や能力を尊重し、安心で風通しの良い職場づくりに取り組みます。多様な人材の採用と人材育成に努め、社員全員が活躍できる機会を創出します。

【主な取り組み】

特定求職者雇用開発助成金を活用した高齢者・障がい者の雇用、ハラスメント研修、インセンティブ制度の導入、資格取得支援、健康診断の実施



品質・安全管理の徹底

解体現場にて従事する社員および関係者や周辺地域の皆さまの安全管理を徹底し、事故の無い質の高い施工を行います。施工技術の更なる向上に努め、お客様の繁栄に役立つ企業を目指します。

【主な取り組み】

安全基準・事故防止・事故発生時対応マニュアルの作成、技術指導の徹底



ガバナンスの強化

経営の透明性・公平性の確保とともに、コンプライアンスの徹底に努め、更なるガバナンス強化に取り組みます。ステークホルダーとの連携を深め、地域の発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

経営理念の明文化、コンプライアンス研修、合意事項の文書化、災害時の協力事項の策定(食料備蓄)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。